



設備・構造物破損原因解析

CAEの活用により、破損した設備・構造物の破損原因解明と解決を支援いたします。

様々な現象をCAEで再現

様々な要因により設備・構造物に作用する歪・応力・変形量などを数値解析により求め、破損原因や対策案の効果を定量評価します。

破損の原因として、地震、風や機械系に起因する振動、応力集中、衝撃などが考えられますが、これらの現象を再現した解析により、お客様のニーズに合ったソリューションを提供いたします。

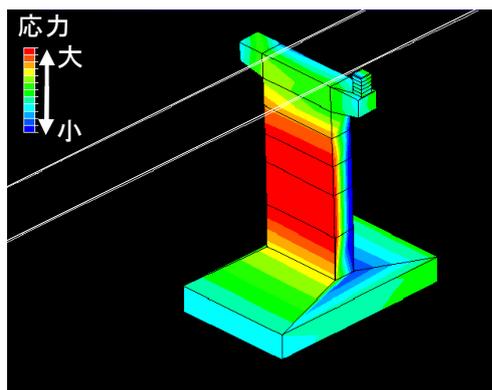
- 振動(地震、風等その他、機械的な振動など)
- 応力集中(構造上局部的に大きな応力が作用する所)
- 衝撃(落下、爆発など)

CAE : Computer Aided Engineering

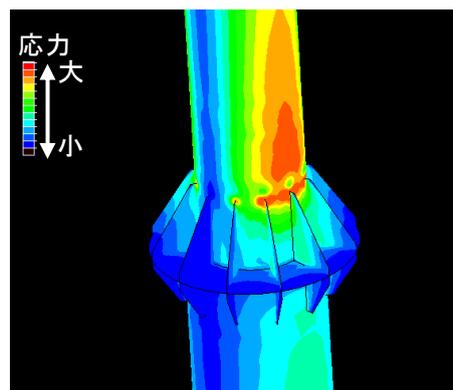
数値解析に必要なデータの取得も承ります。

- 材料試験(衝撃解析に必要なひずみ依存の物性値も取得可能)
- 疲労試験(N-S線図)
- 温度・形状計測など

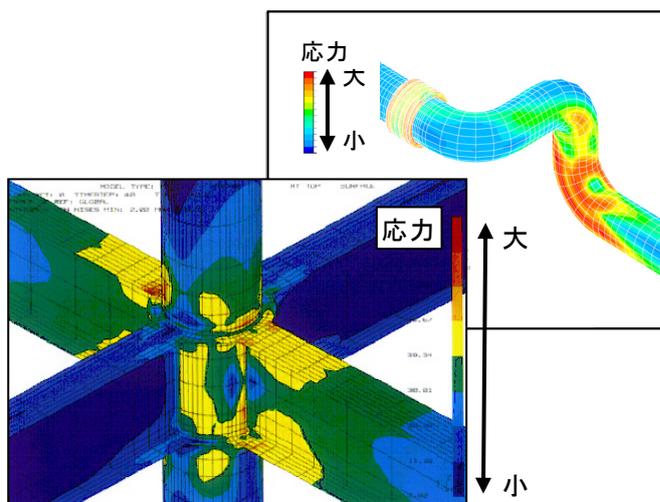
解析事例



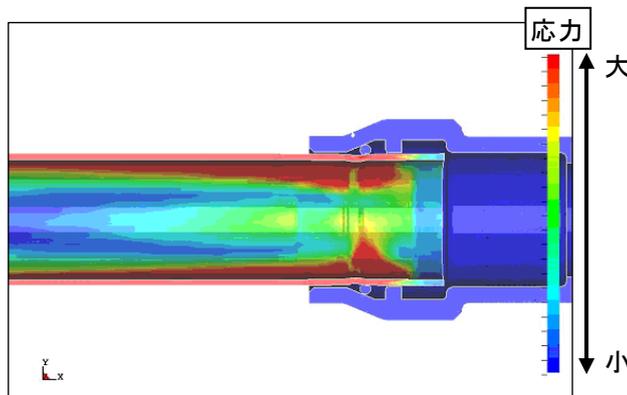
橋脚の地震応答解析例



鉄塔の風荷重応答解析例



パイプラインと柱・梁部の構造解析(応力集中)例



配管継手のウォーターハンマによる衝撃(水撃)解析例



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2012 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。